

新規事業採択時評価に係る 港湾管理者の意見

国土交通省港湾局長 安部 賢 様

三島川之江港港湾管理者 愛媛県
代表者 愛媛県知事 中村 時広

港湾整備事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

平素より三島川之江港の発展につきまして、格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和8年3月13日付国港計第59号で照会のありました「三島川之江港金子地区複合一貫輸送ターミナル整備事業」について、下記のとおり回答いたします。

記

三島川之江港は、愛媛県東部の四国中央市に位置しております。同市は、紙製品の製造品出荷額等が20年連続第一位である「日本一の紙のまち」であり、本港はその紙産業を支える物流の拠点として発展してきました。

村松地区においては、千葉、大阪、和歌山、岡山とを結ぶRORO航路が週6便就航しており、モーダルシフトの進展、物流の2024年問題などを背景に取扱量は年々増加傾向にあり、満席となる日も発生しております。

金子地区には、コンテナ取扱量四国最大を誇るコンテナターミナルがあり、令和3年4月にはガントリークレーンが供用開始され、令和6年には、国際フィーダーコンテナ貨物を含め、過去最高のコンテナ取扱量を記録しております。

今後も、モーダルシフトの進展に伴うRORO貨物の増加や、東南アジア等の経済成長に伴う紙製品等の国際フィーダーコンテナ貨物の増加が見込まれておりますが、RORO船が利用する村松地区の岸壁は、老朽化の進行に加えて、水深不足のため船舶の大型化に対応できず、金子地区のコンテナ取扱岸壁は、バースウィンドウ逼迫のため増便への対応が困難な状況です。

また、同市周辺は南海トラフ地震発生時に最大震度7や6強の揺れによる被害が想定されており、本港は愛媛県地域防災計画で「防災拠点となる港湾」に位置づけられておりますが、耐震強化岸壁が未整備のため、緊急物資等の輸送が困難となる恐れがあります。

さらに、本港は、四国のほぼ中央に位置し、四国8の字ネットワークの結節点に近接していることから、背後圏域のみならず広域的な防災拠点の役割も期待されており、耐震強化岸壁の早期整備が強く求められているところです。

これらの喫緊の課題を解決するためには、金子地区に耐震性を有する複合一貫輸送

ターミナルを整備し、港湾機能を強化することが極めて重要であり、ターミナルの整備により、地域の基幹産業の競争力強化、トラックドライバー不足等への対応、国際コンテナ戦略港湾政策の推進、大規模災害発生後の経済活動・住民の日常生活の維持が図られるものと期待しております。

つきましては、当該事業の令和8年度の確実な新規事業化について、格別なご配慮を賜りたく、強くお願い申し上げます。

港湾管理者としても、地元調整や県が実施する岸壁背後のふ頭用地の整備に全力で取り組むなど、円滑な事業進捗、港湾機能の強化に尽力して参りますので、御理解、御協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

港事第 31-1 号
令和 8 年 3 月 16 日

国土交通省港湾局長 安部 賢 様

博多港港湾管理者 福岡市
代表者 福岡市長 高島 宗一郎

港湾整備事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

平素より、博多港の発展に格別なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和 8 年 3 月 13 日付国港計第 59 号で照会のありました「博多港箱崎ふ頭地区複合一貫輸送ターミナル整備事業」について、下記のとおり回答いたします。

記

博多港におきましては、その最大のふ頭である箱崎ふ頭地区において、東京港や敦賀港の間を結ぶ R O R O 船定期航路が就航しており、九州と首都圏や北陸地方をはじめ中部・近畿・北海道を結ぶ物流網が形成されております。

また、博多港は、高速道路による九州各県との広域交通網の形成等により、福岡市のみならず九州の市民生活や経済活動を支える役割を果たしてまいりましたが、近年、福岡市・福岡都市圏の人口や観光客の増加、背後圏における大型物流施設の立地拡大などにより、その拠点性は益々高まっているところでございます。

このような状況の中、昨今のトラックドライバー不足への対応やカーボンニュートラルの実現という社会的課題を背景に、博多港の R O R O 船定期航路の需要が高まっております。博多港に寄港している現行の船舶はすでにほぼ満載で、輸送依頼を断らざるを得ない状況が続いていることから、船会社においては、更新期を捉えた大型新造船等の投入が順次予定されておりますが、岸壁の水深が不足しており、大型船の就航が困難となっております。

加えて、大規模災害時においても物流機能を維持するため、博多港の災害対応力の強化が喫緊の課題となっております。

これらの課題に対応する岸壁等の整備を目的とした当該事業につきましては、令和 8 年度の確実な新規事業化を図っていただきますよう、格別のご配慮を賜りたく、強くお願い申し上げます。

港湾管理者としても、本事業の推進にあたり、ふ頭用地の整備を行うとともに利用者調整に万全の協力をさせていただき、円滑な事業進捗が図れるように尽力してまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。